



特集

9月1日(月)から11月30日(日)まで

デマンド交通試行運転開始

「バスの本数が少ない」「駅まで交通の便が悪い」「買い物に行く方法がない」などの問題解決の一つとして、9月からデマンド交通を試行運転します。今月はその内容をご紹介します。 国土政策推進室 内線423

愛称は『のぞみカー』

バスでもタクシーでもない
新しい公共交通
それが「デマンド交通」。

利用には
事前登録が必要です。
1人1回利用で
300円です。



町に住み続けたくない理由の一番は「交通が不便」

平成22年度に行った住民意識調査の結果、町に住み続けたくない一番の理由は「交通が不便」であるという結果となり、二番目には「買い物など日常生活が不便」と続き、日常生活の利便性を向上させることが課題となっています。

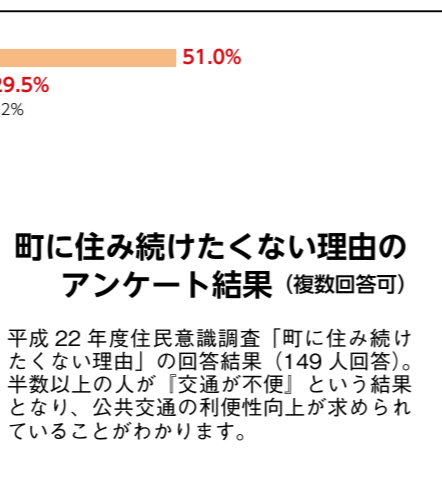


使用される車両。実際にはステッカーが車体に貼られます。

今の公共交通の課題とは

ます。

三芳町全域で、日常生活において、



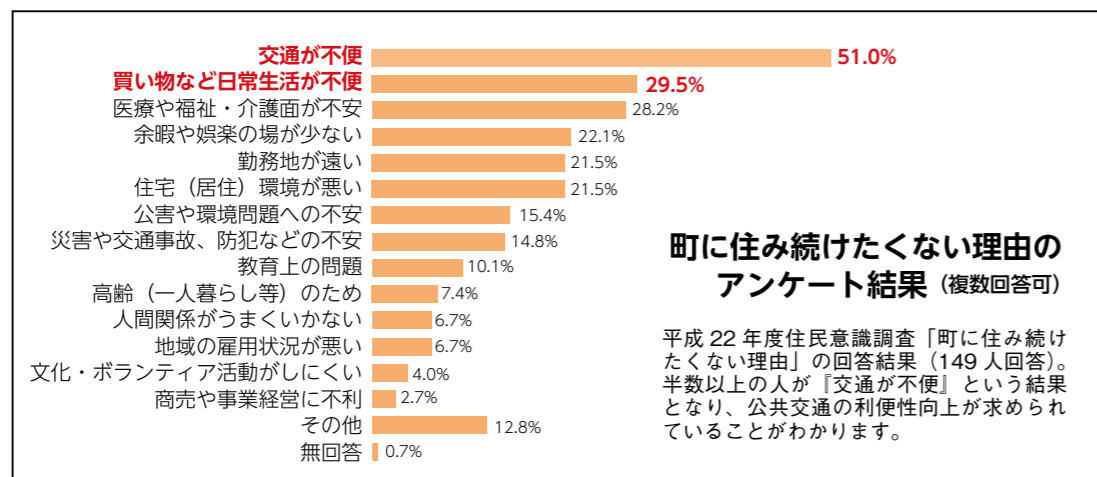
デマンド交通を実施した川越市の担当者のお話



川越市では昨年の10月末から12月末の2か月間、川越市東部の交通不便地域でデマンド交通実証実験を行いました。2回以上利用した人の理由が「停留所が自宅から近かった」という意見が多く、歩かずに利用できるサービスが評価されたようです。上手にこのデマンド交通を使うことで、日常生活の利便性が上がると思います。最初は分かりにくいサービスと感じるかもしれませんが、一度利用してしまえばとても有効な公共交通サービスのひとつだと思います。

川越市都市計画部交通政策課

佐藤 欣也さん



デマンド交通とは?

デマンドを日本語で言い換えると「需要」という意味になります。住民の需要にあった公共交通を予約に基づき提供する、という意味からデマンド交通とされています。親しみやすいデマンド交通となるように愛称を公募し、「のぞみカー」が選ばれました。



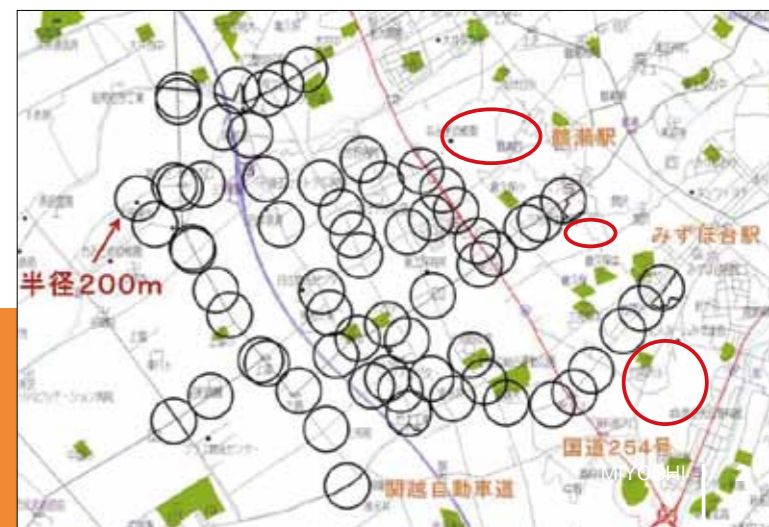
町内のライフバス停留所がデマンド交通の乗降場にもなります。



運行期間中、乗降場に、上記の看板が掲げられます。乗降場の詳細は次のページで。



1人1回利用で、共通乗降場間であれば、どれだけ走っても300円。



町内の公共交通の現状を表した図。赤い円で囲まれているところが「交通空白地域」。そのほかの円は「バス停から半径200m以内」を表している。